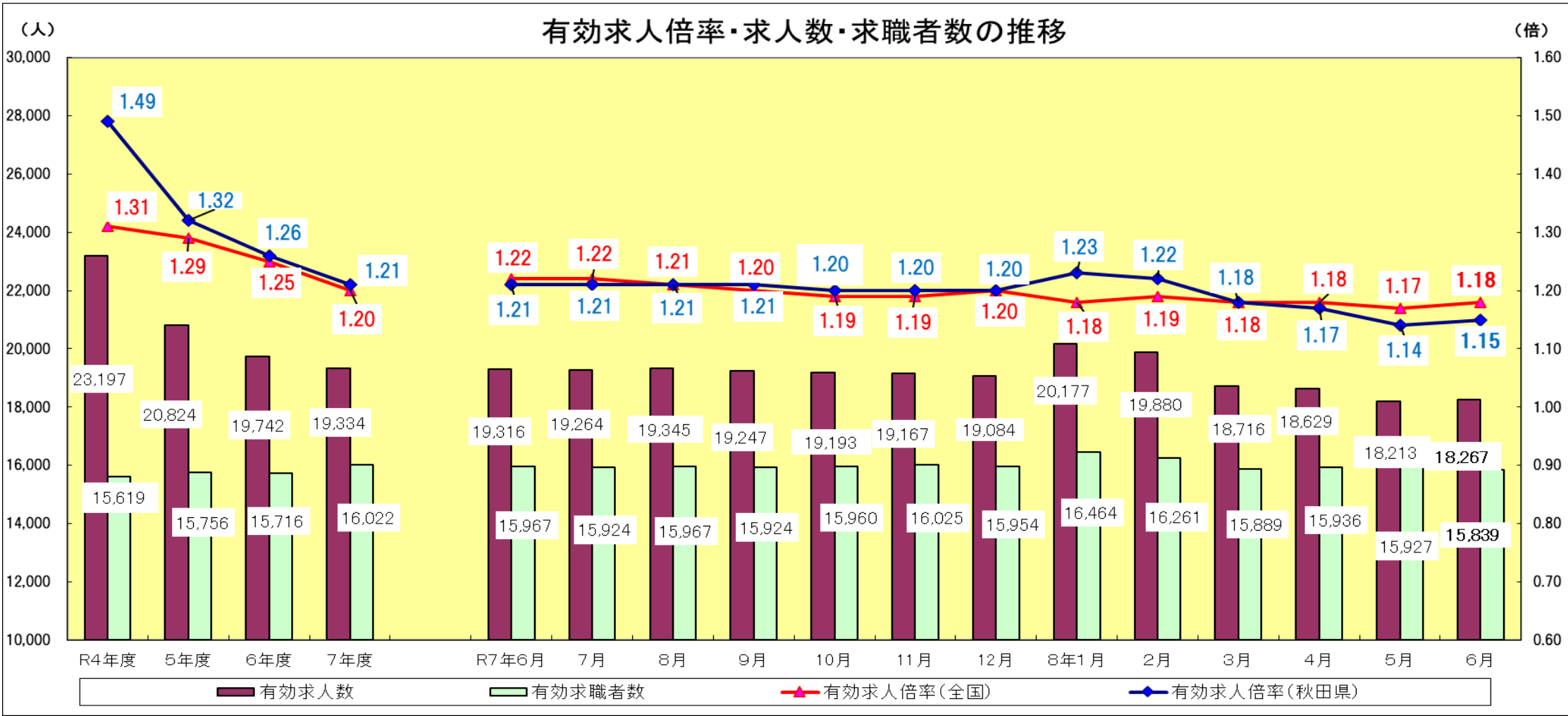


労働市場月報（令和8年6月）



※有効求人倍率の年度平均は原数値、月次別は季節調整値である(令和7年12月以前の季節調整値は令和8年1月公表時に新季節指数により改定されている)。
(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

目次

労働市場の動向	1	ハローワーク別有効求人状況(パートを含む常用)	15
都道府県別有効求人倍率(季節調整値)	2	ハローワーク別紹介件数(パートを含む常用)	16
求職・求人・就職状況(全数)	3	ハローワーク別就職件数(パートを含む常用)	17
求職・求人・就職状況(パートを含む常用)	4	ハローワーク別雇用保険受給者就職件数(パートを含む常用)	18
パートタイム職業紹介状況(常用)	5	ハローワーク別新規就職率(パートを含む常用)	19
中高年齢者職業紹介状況(パートを含む常用)	6	ハローワーク別新規求人倍率(パートを含む常用)	20
年齢階層別職業紹介状況(パートを含む常用)	7	ハローワーク別有効求人倍率(パートを含む常用)	21
障害者職業紹介状況	8	新規中・高卒者職業紹介状況	22
産業別新規求人状況(全数)	9	Aターン求職・就職状況	23
製造業求人の内訳(全数)	10	雇用保険適用関係	24
パートタイムの産業別求人状況(全数)	11	雇用保険給付関係[1]	25
ハローワーク別新規求職状況(パートを含む常用)	12	雇用保険給付関係[2]	26
ハローワーク別有効求職状況(パートを含む常用)	13		
ハローワーク別新規求人状況(パートを含む常用)	14		

秋田労働局職業安定部

労働市場の動向(令和8年6月内容)

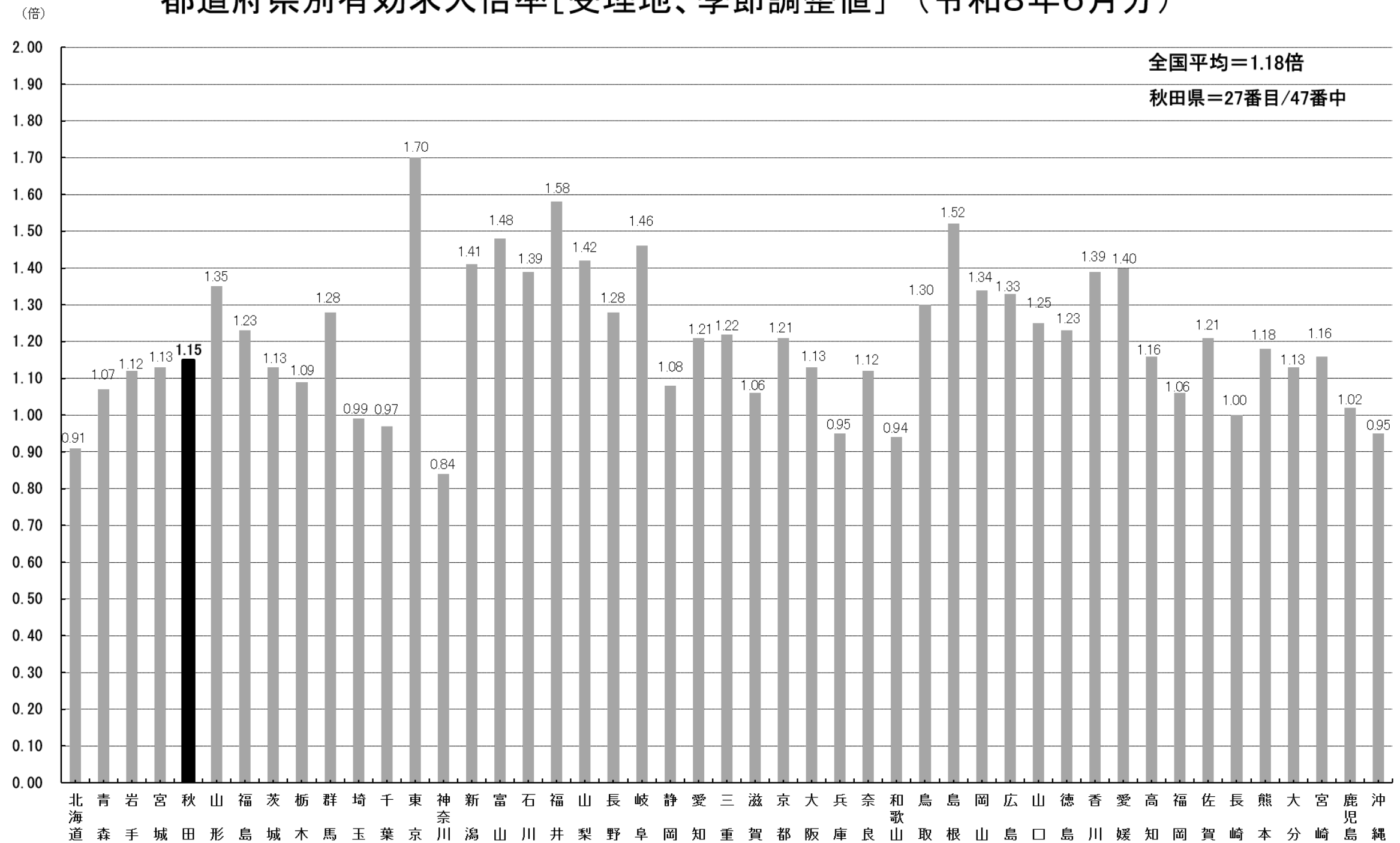
【概要】

- ◎ 県内概況 県内景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。
 - 個人消費 物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに回復している。
 - 公共投資 弱含んでいる。
 - 住宅投資 弱めの動きとなっている。
 - 設備投資 高めの水準ながら増勢が一服している。
 - 生産 回復している。
 - 雇用・所得 求人に弱めの動きがみられるものの、所得面を中心に緩やかに改善している。
(2026.7.24 日本銀行秋田支店)
- ◎ 令和8(2026)年6月度の秋田県企業倒産(負債総額1,000万円以上、含・内整理)は4件、負債総額は9,900万円であった。倒産件数は4月度から5月度にかけて減少傾向にあったが、6月度では増加に転じた。しかしながら、第1四半期の発生ベースと比べると依然として小康状態が続いている。負債総額においては1億円以上の規模の倒産が発生しなかったことから、前年同月(5億6,800万円)、前月(3億7,000万円)と比べいずれも大きく減少した。(2026.7.2 株式会社東京商工リサーチ秋田支店)

【全数】

- ◎ 新規求人数は6,831人で、前年同月比5.0%(358人)減少し、同比5か月連続の減少となった。
主な産業別でみると、製造業(910人、7.6%増)及び生活関連サービス業、娯楽業(263人、32.2%増)で増加した。その一方で、建設業(1,184人、3.1%減)、運輸業、郵便業(322人、1.2%減)、卸売業、小売業(776人、4.6%減)、宿泊業、飲食サービス業(334人、33.2%減)、医療、福祉(1,396人、5.2%減)及びサービス業(他に分類されないもの)(887人、10.1%減)で減少した。
- ◎ 月間有効求人数は18,020人で、前年同月比5.1%(973人)減少し、同比4か月連続の減少となった。
- ◎ 新規求職者数は3,350人で、前年同月比4.7%(151人)増加し、同比3か月ぶりの増加となった。
- ◎ 月間有効求職者数は16,713人で、前年同月比0.4%(60人)減少し、同比2か月連続の減少となった。
- ◎ 季節調整値による月間有効求人数は18,267人で前月比0.3%増加した一方、月間有効求職者数は15,839人で同比0.6%減少となった。
また、有効求人倍率(季節調整値)は1.15倍となり、前月を0.01ポイント上回った。(全国平均1.18倍、前月から0.01ポイント上昇)
- ◎ 就職件数は1,281件で前年同月比9.5%(134件)減少し、同比3か月連続の減少となった。
うち、雇用保険受給者は318件で同比25.4%(108件)減少し、同比8か月連続の減少となった。また、45歳以上の中高年齢者は763件で、同比7.4%(61件)減少し、同比3か月連続の減少となった。
- ◎ 雇用保険業務統計による一般被保険者の事業主都合離職者数は109人で、前年同月比8.4%(10人)減少し、同比9か月連続の減少となった。
また、雇用保険受給者実人員は3,995人で、同比5.0%(190人)増加し、同比13か月連続の増加となった。

都道府県別有効求人倍率〔受理地、季節調整値〕（令和8年6月分）



(資料出所) 厚生労働省「職業安定業務統計」

※1 新規学卒を除きパートタイムを含む。

2 季節調整値替えは、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、改定される。

